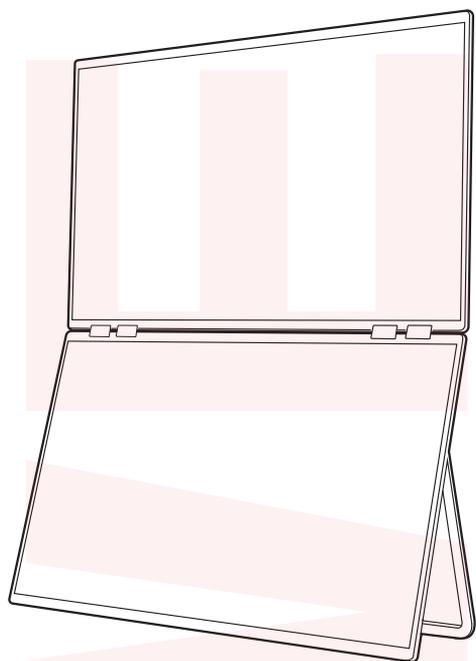


型番：DMBG25HBK-4K DMBG25HBK-2K

取扱説明書

version1.11 sa



もくじ

安全上のご注意	2~4
付属品および部位説明	5
設置方法、配置例	6
モード説明	7
接続説明	8~12
操作について	13
メニュー	14
パソコンの設定	15~17
故障かなと思ったら	18,19
お手入れ/アフターサービス	21
仕様	22

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Only for use in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

※内容品に記載している以外の物は付属しません。

※本製品のご使用において生じる物品の破損 / 故障は、保証の対象外となります。

※異常を感じたらご使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。

※正しく使用されない場合に生じた事故などについて弊社での責任は負いかねます。

※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

警告

◆ケーブル類の取り扱いについて



ぬれた手でケーブルの抜き差しをしない。

感電の原因



水ぬれ禁止

ケーブルを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電・故障の原因



ケーブルが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因



ケーブルを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また、重いものを載せて使用しない。

感電・ショート・火災の原因

ケーブルの端子を舐めさせない。

感電・けがの原因

付属のケーブルは本製品以外で使用しない。

故障・発火・火災の原因

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

◆ケーブル類・ACアダプターの取り扱いについて



ケーブルの端子に付着したほこりは拭き取る。

火災・感電の原因

ケーブルの端子やACアダプターは根本まで確実に差し込む。

感電・発火・故障の原因

必ず付属のケーブルを使用する。

故障・発火・火災の原因

お手入れの際は、必ずケーブルを抜いて行う。

感電・発火・故障の原因



定期的にコンセントやケーブルの端子を点検をする。

コンセントにほこりが溜まっているときに湿気が加わると、電流が流れて火災の原因となることがあります。本体からケーブルまたは電源プラグが外れていたり、破損している場合は特に危険です。



ケーブルの端子を抜くときは、ケーブルを持たずに必ず端子を持って引き抜く。

火災・感電の原因

◆本製品の取り扱いについて



分解禁止

改造や分解をしない。修理技術者以外の方は分解したり、修理をしない。

火災・けがの原因



本体を水につけたり、本体に水をかけたり、丸洗いしたりしない。

ショート・感電・火災・故障の原因

本体の隙間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。

やけど・感電・けがの原因

倒したり、ぶつかけたり、落としたり、強い衝撃を与えない。

火災・感電・けがの原因



水のかかるところや火気の近くで使用しない。

漏電・火災の原因

子供だけで使用したり、幼児の手の届くところで保管しない。

感電・けがの原因

変形や破損など異常があるときは使用しない。

火災・感電・けがの原因

本体内部に強力な磁石が使用されているため、近くにカード、磁気メディア類を放置しない。

その他の故障の原因

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

◆本製品の取り扱いについて



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因

- ・本体やケーブルが膨張するなど、変形や変色、損傷している
- ・ケーブルの一部やACアダプターがいつもより熱い
- ・ケーブルを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、煙が出たり、焦げ臭いにおいがしたりする
- ・本体からいつもと違う異音がする
- ・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



注意

◆本製品の取り扱いについて



取り扱い説明書に記載以外の用途に使用しない。

やけど・けが・故障の原因

直射日光の当たる場所や湯気の当たる場所、水回りや風呂場などの湿気の多い場所、振動する場所で使用・保管しない。

変形・変色・故障の原因

本製品の上に物を置かない。

傷がついたり、故障の原因

液晶画面を工具や鉛筆、ボールペンなどの硬い物で押ししたり、叩いたり、擦ったりしない。

傷がついたり、故障の原因



お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。

変形・変色・故障の原因

不安定な場所で使用しない。

転倒によるけが・故障の原因

静電気を与えない。

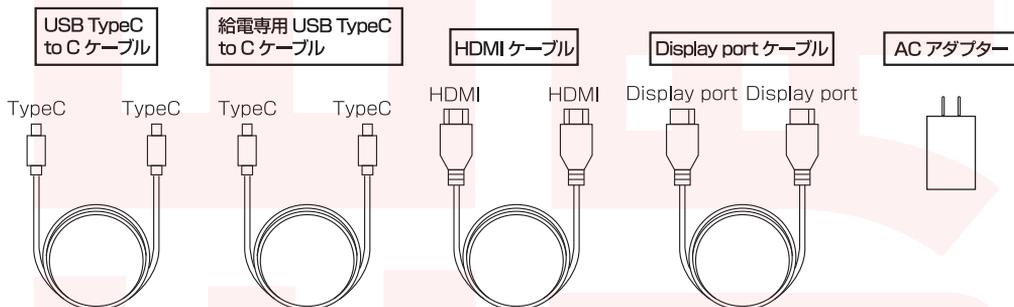
けが・故障の原因

液晶画面の周囲を押さえたり、その部分に過度な負担がかかる状態で持ち運んだりしない。

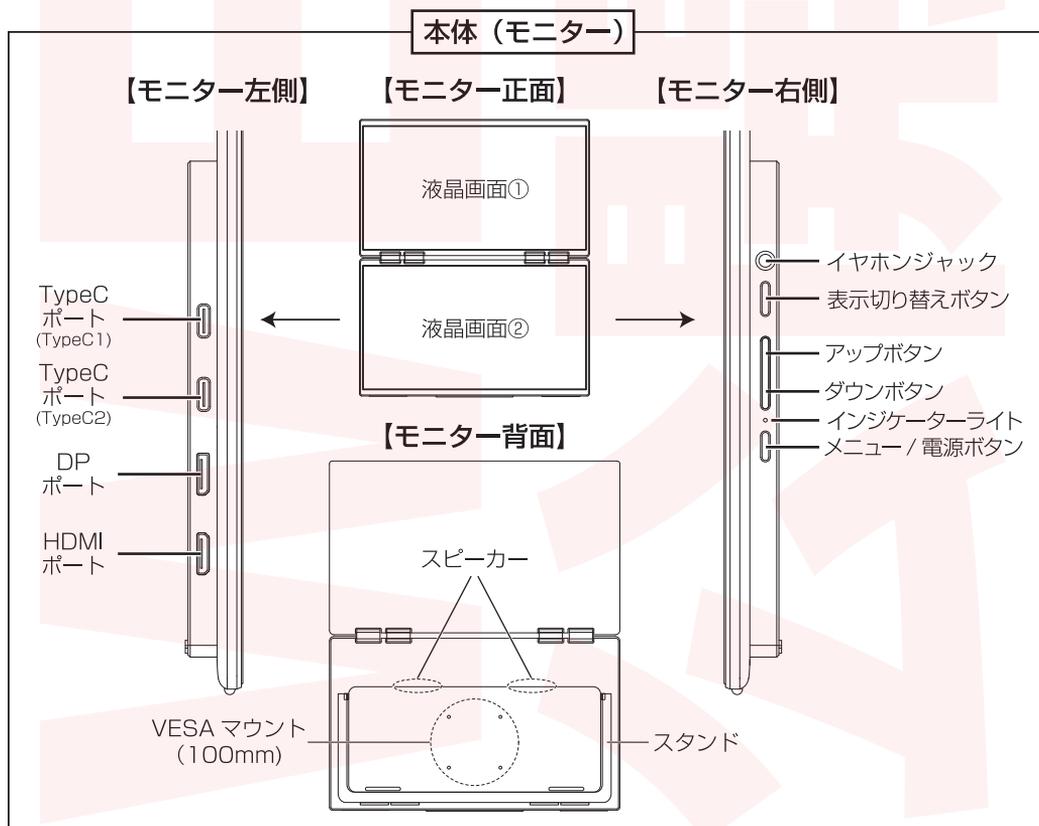
けが・故障の原因

付属品および部位説明

ご使用前に内容物が揃っているか確認してください。

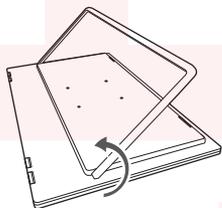


※給電用 USB Type-C ケーブルには「給電のみ対応」のタグが付いています。

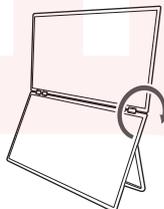


設置方法、配置例

1. スタンドを開き、本体とスタンドの接地間隔が約 15 ～ 30cm 程度になるようにしてください。本体が倒れたり滑ったりしないか確認してください。

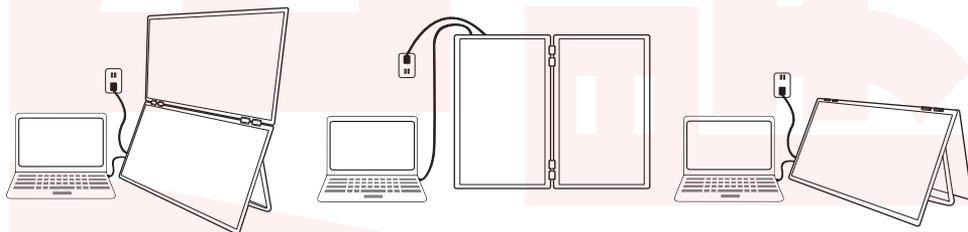


2. 液晶画面①を開き、お好みの角度に調整します。(0 ～ 270 度の無段階調整。モニターが倒れない様にバランスに注意して下さい。)



※本体を安定して立たせる為、スタンドと本体の接地部分の開き幅は15～30cm以内でご利用下さい。
※液晶画面への傷防止のため、柔らかい布などの上で作業を行ってください。
※スタンドを強く引っ張らないでください。破損の原因となります。

3. お好みの置き方で設置してください。



※平らで安定した場所で使用してください。
※スタンドの起こす角度や液晶画面の開く角度によっては倒れやすくなる場合があります。本製品が倒れずに自立することを確認した上で使用してください。

●モニターアームへの設置

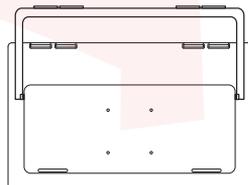
本体背面のVESAマウントを使用してモニターアームの取り付けができます。

取り付けの際は必ずスタンドを180度開閉した上で取り付けてください。

モニターアームはVESA規格[100×100(mm)]に対応した製品を別途お買い求めください。

設置方法につきましてはお手持ちのモニターアームの説明書をご参照ください。

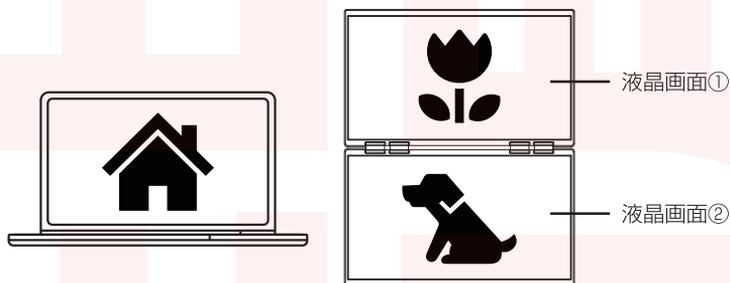
(モニターアームの取り付け方法についてはサポート対象外となります。)



モード説明

●マルチディスプレイモード

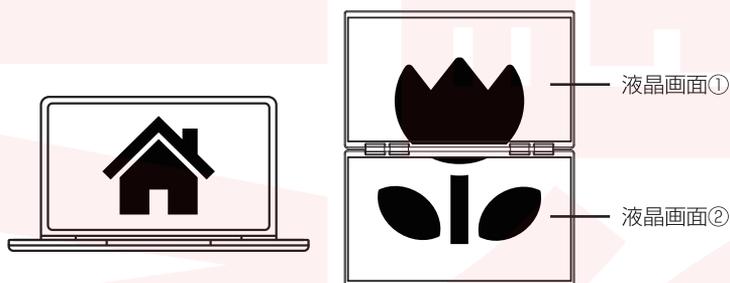
液晶画面①・②に別々の画像を映し出すことができます。
画面の配置や設定は OS 側の設定で変更してください。
(OS 側の設定方法についてはサポート対象外となります。)



⚠ パソコンのスペックによっては使用できない場合があります。

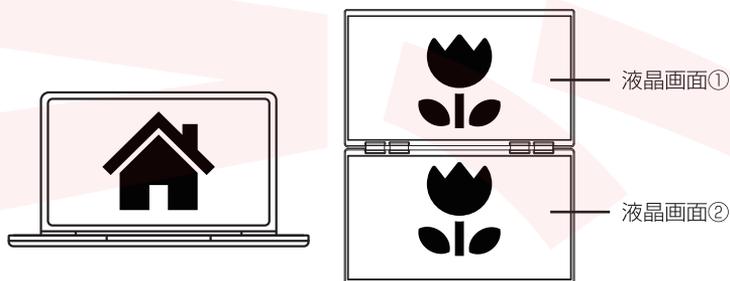
●フルスクリーンモード

液晶画面①、②を 1 画面として映し出すことができます。



●ミラーモード

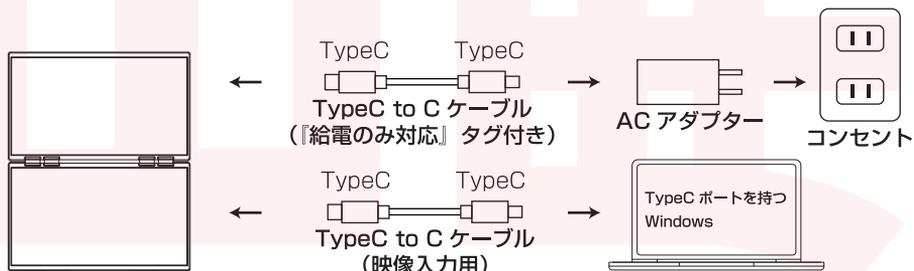
液晶画面①、②に同じ画像を映し出すことができます。



接続説明

パソコンとの接続

- TypeC to C ケーブルだけで接続 (※マルチディスプレイモードはWindowsのみ対応します。)



◎パソコン側は映像の出力が可能な TypeC ポートをご使用ください。(不明の場合にはお手持ちのパソコンのメーカーにお問い合わせください。)

◎付属のケーブル以外のケーブルをご使用の場合には弊社サポート対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

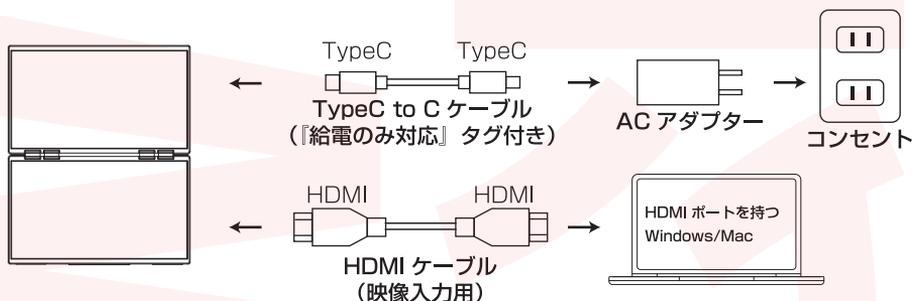
※マルチディスプレイモードはWindowsのみ対応します。

※TypeC端子は、本体のUSB TypeCポートのどちらに差ししても使用できます。

※映像出力が可能なUSB TypeCポートを搭載したパソコンのみ使用できます。

※パソコンのスペックによって、上記の方法で接続してもマルチディスプレイモードとして使用できない場合があります。その場合はフルスクリーンモードまたはミラーモードで表示されます。

- HDMI ケーブルだけで接続 (※マルチディスプレイモードは使用できません。)



◎付属のケーブル以外のケーブルをご使用の場合には弊社サポート対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

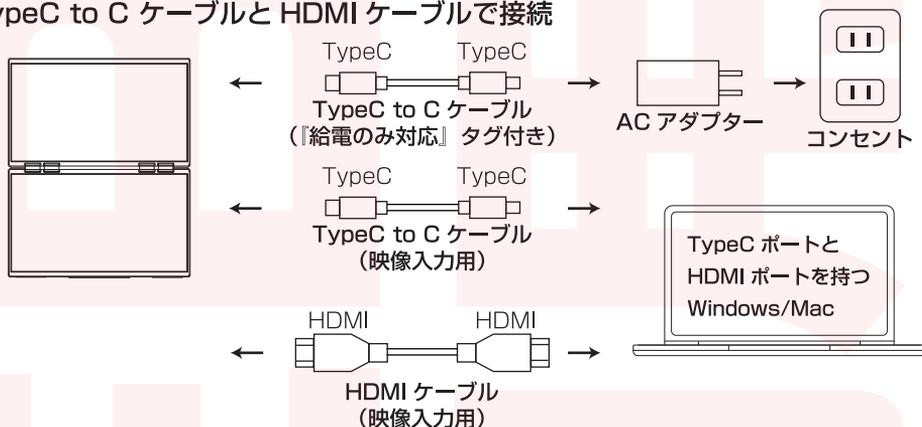
※マルチディスプレイモードでの使用はできません。

※TypeC端子 (給電用) は、本体のUSB TypeCポートのどちらに差ししても使用できます。

接続説明

パソコンとの接続

●TypeC to C ケーブルと HDMI ケーブルで接続



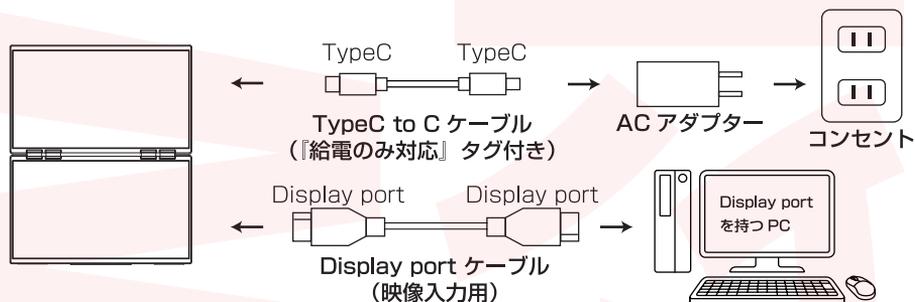
◎パソコン側は映像の出力が可能な TypeC ポートをご使用ください。(不明の場合にはお手持ちのパソコンのメーカーにお問い合わせください。)

◎付属のケーブル以外のケーブルをご使用の場合には弊社サポート対象外となりますので、あらかじめご了承ください。



- ※お使いのパソコンの仕様によっては、マルチディスプレイモードで表示できない場合があります。
- ※映像出力が可能な USB TypeC ポートを搭載したパソコンのみ使用できます。
- ※TypeC 端子は、本体の USB TypeC ポートのどちらに差ししても使用できます。

●Display port ケーブルだけで接続



◎付属のケーブル以外のケーブルをご使用の場合には弊社サポート対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

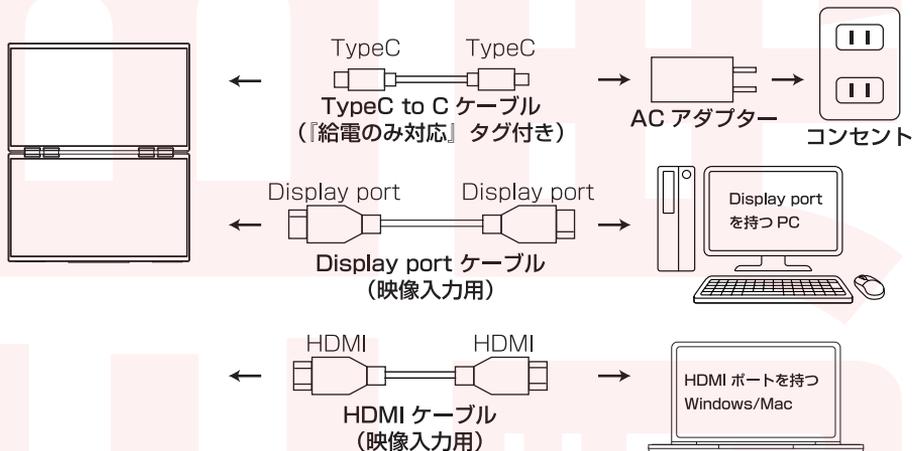


- ※TypeC 端子は、本体の USB TypeC ポートのどちらに差ししても使用できます。
- ※パソコンのスペックによって、上記の方法で接続してもマルチディスプレイモードとして使用できない場合があります。その場合はフルスクリーンモードまたはミラーモードで表示されます。

接続説明

パソコンとの接続

●Display port ケーブルと HDMI ケーブルで接続



◎付属のケーブル以外のケーブルをご使用の場合には弊社サポート対象外となりますので、あらかじめご了承ください



※TypeC端子は、本体のUSB TypeCポートのどちらに差ししても使用できます。

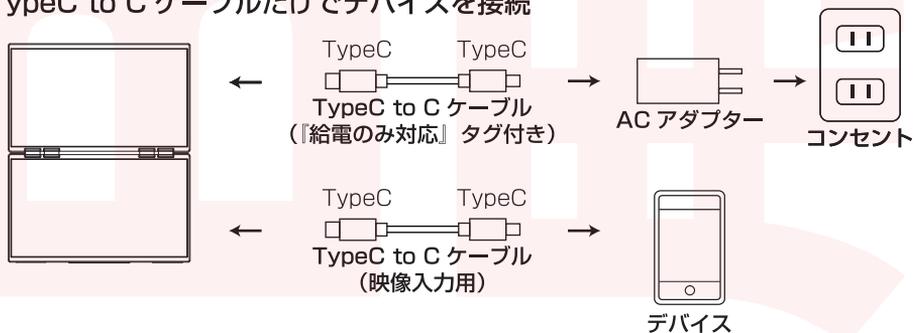
※パソコンのスペックによって、上記の方法で接続してもマルチディスプレイモードとして使用できない場合があります。その場合はフルスクリーンモードまたはミラーモードで表示されます。

接続説明

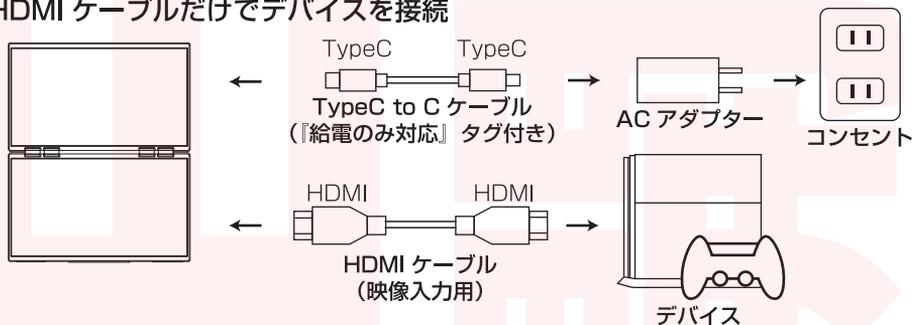
その他デバイスと接続

(※マルチディスプレイモードは使用できません)

●TypeC to C ケーブルだけでデバイスを接続



●HDMI ケーブルだけでデバイスを接続



◎付属のケーブル以外のケーブルをご使用の場合には弊社サポート対象外となりますので、あらかじめご了承ください。



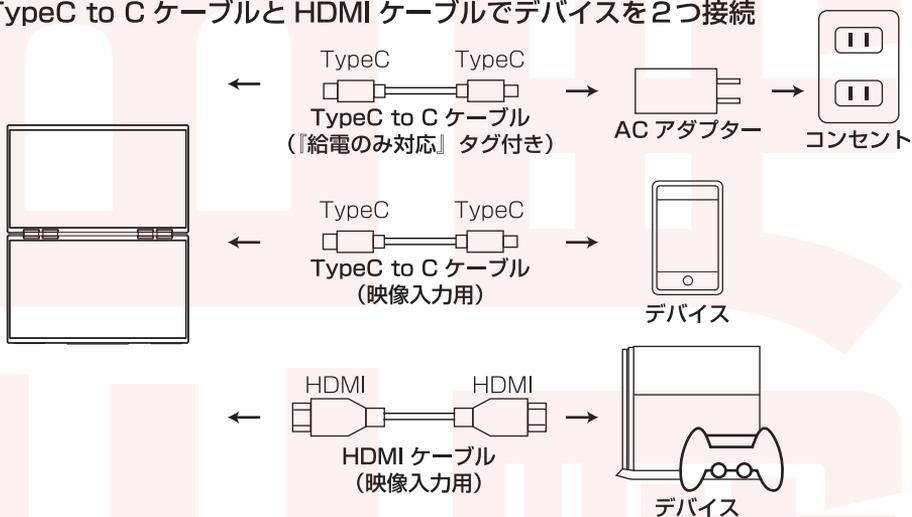
※マルチディスプレイモードでの使用はできません。

※TypeC端子は、本体のUSB TypeCポートのどちらに差ししても使用できます。

接続説明

その他デバイスと接続

●TypeC to C ケーブルと HDMI ケーブルでデバイスを2つ接続



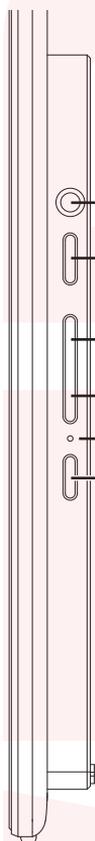
◎付属のケーブル以外のケーブルをご使用の場合には弊社サポート対象外となりますので、あらかじめご了承ください。



※お使いのデバイスの相性や仕様によっては、異なる2つのデバイスの映像出力ができない場合がございます。

※TypeC端子は、本体のUSB TypeCポートのどちらに差ししても使用できます。

操作について



①イヤホンジャック

②表示切り替えボタン

【通常時】

表示切り替えボタンを短く押す度に、モード（マルチディスプレイまたはミラー / フルスクリーン）を変更できます。

【メニュー設定時】

メニュー画面を表示している最中に短く押すと、1つ前の画面に戻ります。

③アップボタン

【通常時】

アップボタンを短く押すと、画面の輝度調整が表示されます。その後アップボタン / ダウンボタンを短く押すと輝度を1ずつ、長押しすると素早く数値を変更できます。

【メニュー設定時】

項目を上に移動することができます。

④ダウンボタン

【通常時】

ダウンボタンを短く押すと、音量調整が表示されます。その後アップボタン / ダウンボタンを短く押すと音量を1ずつ、長押しすると素早く数値を変更できます。

【メニュー設定時】

項目を下に移動することができます。

⑤インジケータランプ

モニターの状態を、点灯する色によって表します。

点灯色	モニターの状態
赤色	スタンバイ状態（映像信号が途絶えている状態）
緑色	モニターの電源がオンの状態

⑥メニュー / 電源ボタン

【モニター電源のオンオフ】

メニュー / 電源ボタンを長押しすると、モニター電源のオンオフ操作ができます。

正常に接続されている場合はインジケータライトが緑色に点灯し、自動で電源がオンになります。

電源がオンの状態で [メニュー / 電源ボタン] を長押しするとインジケータライトが消灯し、電源がオフになります。電源がオフの状態でも [メニュー / 電源ボタン] を長押しするとインジケータライトが緑色に点灯し、再度電源をオンにすることができます。

【メニュー設定時】

メニュー / 電源ボタンを短く押すと、メニュー設定画面を表示できます。

メニュー画面を表示している最中は、決定ボタンとして作用します。



※電源がオンの状態でも映像信号が数秒途絶えると、インジケータライトが赤色に点灯し、自動的にスタンバイ状態になります。正しく接続しているのにも関わらずスタンバイ状態になってしまう場合は、各ケーブルがしっかりと差し込まれているか、または出力元（パソコンなど）の設定をご確認ください。

メニュー

明るさ コントラスト

輝度	0~100	画面の輝度調整
コントラスト	0~100	画面のコントラスト調整
モード	標準	標準的な画像設定
	ゲーム	ゲームに適した画像設定
	映画	映画に適した画像設定
	テキスト	文章に適した画像設定
	FPS	ゲームに適した高輝度な設定
	RTS	ゲームに適した高コントラストな設定

※輝度の調整は、メニュー画面を開かずに [アップボタン][ダウンボタン] を押すことでも調整することもできます。

AI 機能設定

色温度	クール ワーム	画面の色温度調整
色温度 . 上	0~100	上画面の「R (赤)」「G (緑)」「B (青)」調整
色温度 . 下	0~100	下画面の「R (赤)」「G (緑)」「B (青)」調整
	ネイティブ SRGB AdobeRGB	色域範囲の設定
OD	オン / オフ	オーバードライブ機能の設定

AIブルーライトカット	オフ / ロー / ミッド / ハイ	
オウルサイト	オフ / ロー / ミッド / ハイ	
AIレンダリング	オン / オフ	AI 描画機能の設定

オーディオ 設定

ミュート	オン / オフ	消音の設定
音量	0~100	音量の設定

その他

アスペクトコントロール	フル画面、4:3	縦横比を調整
HDR	オフ オート フォースオン	明暗部のディテールを調整
言語	English 簡体中文 日本語 Francais Deutsch	表示言語の設定
クロスヘア	パターン 1~7	上下画面の中央に照準を表示する
リセット		工場出荷状態に戻す設定

入カソース

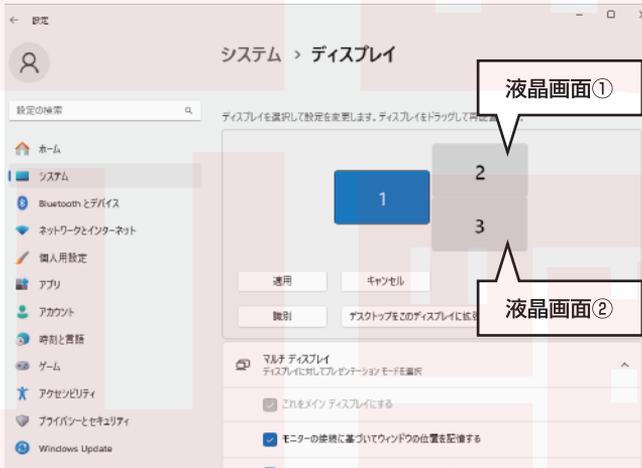
入カソース		入力ポートの切り替え設定
-------	--	--------------



※設定は上下の画面に適用されます。画面毎の設定はできません。

パソコンの設定-Winの場合-

1. デスクトップ上で右クリックし、画面解像度（Windows7/8）またはディスプレイ設定（Windows10/11）を選択します。
2. 「検出」をクリックし、本製品が正常に接続されているかを確認します。
「識別」をクリックすると、現在の画面の位置関係が表示されます。
液晶画面①または②を、ドラッグ&ドロップでお好みの位置に再配置してください。

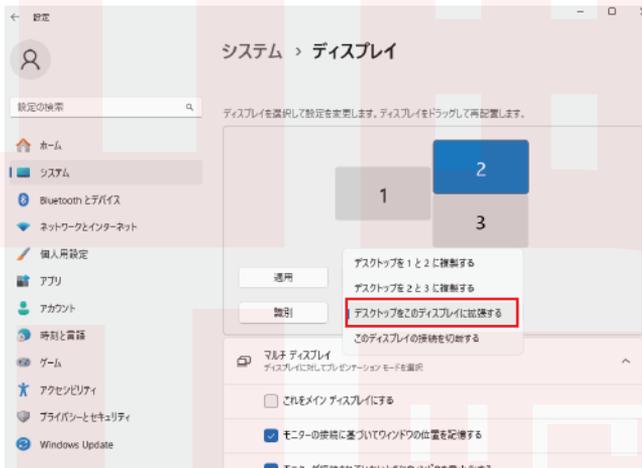


3. 「画面の向き」ドロップダウンリストを表示します。
設置方法に合わせて、お好みの画面の向きに設定してください。



パソコンの設定-Winの場合-

4. 「マルチディスプレイ」のドロップダウンリストを表示します。
「これらのディスプレイを拡張 / 複製」を選択してください。



●パソコン上で、モニターの電源を操作する方法

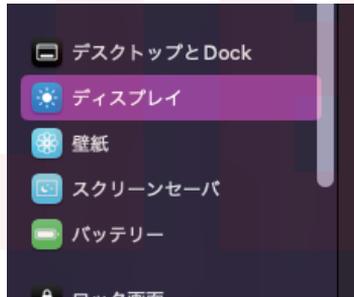
「ディスプレイ設定」のドロップダウンリストを表示します。

電源をオフにしたい液晶画面を選択肢、「このディスプレイを切断」をクリックします。
クリックしてから約 15 秒程で電源がオフになります。



パソコンの設定-Macの場合-

1. アップルメニューの「システム設定」を選択し、更にサイドバーで「ディスプレイ」をクリックします。



2. Display (初期設定のディスプレイ名) をクリックし、「使用形態」ポップアップメニューをクリックしてから「拡張ディスプレイ」のオプションを選択します。



3. 「配置 ...」をクリックすると、現在の画面の位置関係が表示されます。
液晶画面①または②を、ドラッグ&ドロップでお好みの位置に再配置してください。



故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
インジケータランプが点灯しない	各ケーブルが正しく接続されていない	各ケーブルが、モニターやコンセントなどに正しく接続されているか、また奥までしっかりと差し込まれているかを確認してください。(→P8～12参照)
映像が表示されない	映像信号が入力されていない	接続したデバイスからモニターに映像が出力されるように設定してください。(→P8～12参照)
	USB-TypeCから映像信号を出力しない機器と接続した	HDMI端子がある場合はHDMIケーブル、Display portがある場合はDisplay portケーブルを接続してください。(→P8～12参照)
	モニターの電源がオフになっている	インジケータランプが赤色に点灯している場合は、スタンバイ状態になっており、モニターの電源がオフになっています。[メニュー/電源ボタン]を長押しし、モニターの電源をオンにしてください。(→P13参照)
	接続しているデバイスの電源がオフになっている	デバイスの電源をオンにしてください。
	付属のケーブル類を使用していない	ケーブル類は必ず付属のものをご使用ください。
	接続したデバイスがスリープモードになっている	接続したデバイスのスリープモードを解除してください。
マルチディスプレイモードにならない	WindowsのパソコンまたはM3チップ以降を搭載のMacのパソコンを使用していない	WindowsのパソコンまたはM3チップ以降を搭載のMacのパソコンをご使用ください。(→P8～10参照)
	USB TypeCケーブルを使用していない	HDMIケーブルと電源供給用のUSB TypeC to Cケーブルを用いた接続ではマルチディスプレイモードでの使用はできません。付属のUSB TypeC to Cケーブルを用いた接続を行ってください。(→P8参照)
画面が明るすぎる/ 画面が暗すぎる	輝度の調整をしていない	[アップボタン]または[ダウンボタン]を押して明るさを調整してください。メニューの「輝度」でも調整することができます。(→P13～14参照)
画面上に青や赤などに点灯したままの点や、点灯しない点がある	液晶パネルの特性です。	故障ではありません。(→P19参照)

故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
画面の画像に波模様表示されるなど、画面にチラつきや乱れが生じる	各ケーブルが正しく接続されていない	各ケーブルが、モニターやコンセントなどに正しく接続されているか、また奥までしっかりと差し込まれているかを確認してください。(→P8～12参照) その後、本製品を再起動し、「リセット」をオンにしてから再度ご使用ください。(→P14参照)
	電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器が近くにある	電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器の近くから移動してください。その後、本製品を再起動し、「リセット」をオンにしてから再度ご使用ください。(→P14参照)
	供給電力が不足している	外部電源から給電する際は、付属のUSB TypeC to CケーブルとACアダプターをご使用ください。その後本製品を再起動し、「リセット」をオンにしてから再度ご使用ください。(→P14参照)
スピーカーから音が出ない	ミュートがオンになっている	「ミュート」をオフにしてください。(→P14参照)
	パソコンから音声が出力されていない	パソコン自体の音声出力設定を確認してください。



液晶画面上に滅点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは液晶パネル自体が99.999%以上の有効画素と0.001%の画素欠けや輝点を持つことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

見る角度や温度変化によって、色や明るさが均一に見えない場合があります。これらは故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

お手入れ

柔らかく清潔な布でやさしく拭き取ってください。



※お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しないでください。変色・変形・故障の原因となります。

※液晶画面への傷防止のため、柔らかい布などの上でお手入れをしてください。

※スタンドを起こした状態でお手入れしないでください。破損・けがの原因となります。

アフターサービス

製品についてのよくあるご質問

<https://www.thanko.jp/smartphone/page269.html>

お問い合わせ前に「よくある質問」をご確認ください。

右のQRコードを読み取ることでアクセスすることができます。



お問い合わせ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

右のQRコードを読み取ることでアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

〒275-0024 チバケン ナラシノシ アカネハマ 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問い合わせメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)

仕様（型番：DMBG25HBK-4K）

サイズ	幅 542× 奥行 17× 高さ 650(mm) (折りたたみ時) 幅 542× 奥行 25× 高さ 323(mm)
重量	約 5kg
電源	外部給電 DC:20V 3.25A ※必ず付属の給電専用 USB TypeC to C ケーブル、AC アダプターをご使用ください。
パネルタイプ	23.8 型 × 2 ノングレア
消費電力	約 56W
表示色数	10 億 7374 万色
視野角度	178°
色域	sRGB 100%
アスペクト比	16:9
コントラスト	1300 : 1
応答速度	14ms
リフレッシュレート	最大 60Hz
輝度	250cd/ m ²
入力端子	HDMI/Display Port/TYPE-C1/TYPE-C2
出力端子	3.5mm ヘッドフォンジャック
スピーカー出力	4Ω 2W×2
VESA マウント	100×100(mm)
使用方法	本体背面のスタンドによる自立式
材質	メインフレーム：アルミニウム、ベゼルフレーム：PC
セット内容	本体、簡易取扱説明書、USB TypeC to C ケーブル、給電用 USB TypeC to C ケーブル、AC アダプター、HDMI ケーブル、 Display port ケーブル
AC アダプター	型番：HJ-PD66W-JP
保証期間	購入日より 12 ヶ月

※記載されている物以外は付属しません。

※本製品を使用して生じる物品の破損は、サポート保証の対象外となります。

※異常を感じたら直ちに使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。

※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※誤った使用方法で生じた事故等について、弊社では責任は負いかねます。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

仕様（型番：DMBG25HBK-2K）

サイズ	幅 542× 奥行 25× 高さ 650(mm) (折りたたみ時) 幅 542× 奥行 25× 高さ 323(mm)
重量	約 5kg
電源	外部給電 DC:20V 5A ※必ず付属の給電専用 TypeC to C ケーブル、AC アダプターをご使用ください。
パネルタイプ	23.8 型 × 2 ノングレア
消費電力	約 60W
表示色数	10 億 7374 万色
視野角度	178°
色域	sRGB 99%
アスペクト比	16:9
コントラスト	1000 : 1
応答速度	5.9ms
リフレッシュレート	最大 180Hz
輝度	250cd/ m ²
入力端子	HDMI/Display Port/TYPE-C1/TYPE-C2
出力端子	3.5mm ヘッドフォンジャック
スピーカー出力	4Ω 2W×2
VESA マウント	100×100(mm)
使用方法	本体背面のスタンドによる自立式
材質	メインフレーム：アルミニウム、ベゼルフレーム：PC
セット内容	本体、簡易取扱説明書、USB TypeC to C ケーブル、給電用 USB TypeC to C ケーブル、AC アダプター、HDMI ケーブル、 Display port ケーブル
AC アダプター	型番：HJ-PD120W-JP
保証期間	購入日より 12 ヶ月

※記載されている物以外は付属しません。

※本製品を使用して生じる物品の破損は、サポート保証の対象外となります。

※異常を感じたら直ちに使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。

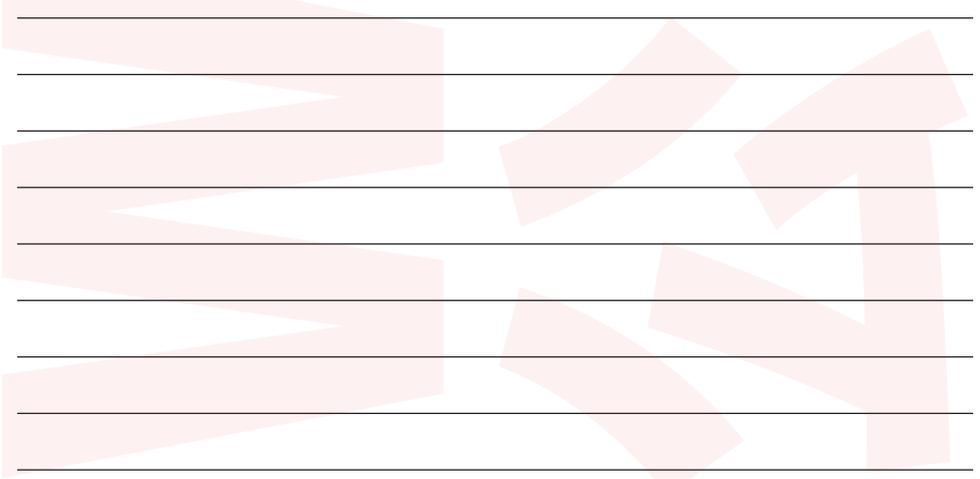
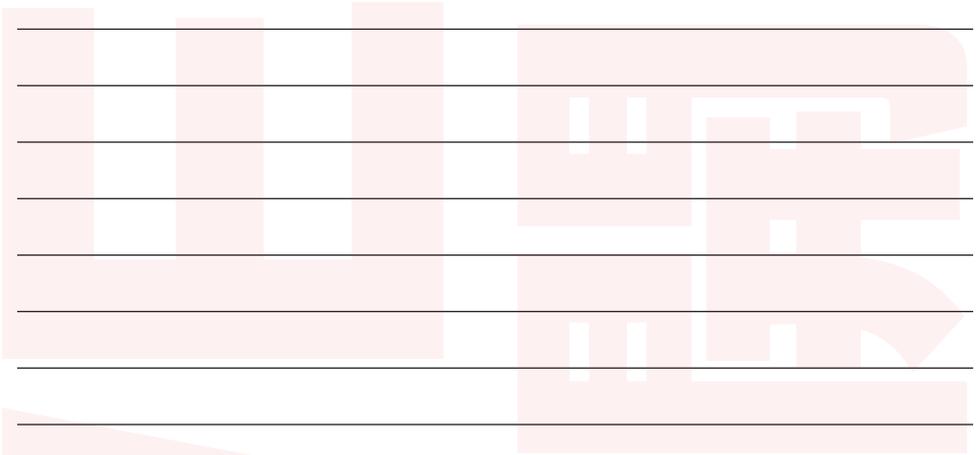
※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※誤った使用方法で生じた事故等について、弊社では責任は負いかねます。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

メモ



血

旺

山

盛

至

行

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-8-13
NREG秋葉原ビル 4階 サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。